



192名が学び舎を巣立つ！

○3年間の学び舎と今日でお別れ！

192名の卒業生の皆さん、本日は誠におめでとうございます。とうとうこの日を迎えることになりました。3年間を振り返って、様々なことを思い巡らしていることと思います。入学してからの2年ほどは、皆さんの大切な高校生活は、新型コロナウイルス感染症の影響に翻弄され、学習計画を乱されたりすることも多々ありました。しかし、そんな中、皆さんは前を向き続け、特に今年は最終学年ということで、一生懸命努力した年であったと思います。緊張した面接練習、何度も書き直した志願理由書、課外授業や個別指導を受けたこと等、今となっては良い思い出になっていることでしょう。進路決定ができたのは、家族、担任を初めとする多くの先生方、そして友人たちの助けがあったことです。皆の期待を裏切らないように、高校生活で学んだことや経験したことを基に、高い志を持って未来へ羽ばたいて欲しいと思います。皆さんの活躍に期待しています。

★3年生の進路決定状況

進学内定者					就職内定者				●主な進学決定先（4年制大学及び短期大学）
4年制大学	短期大学	看護学校等	各種・専門学校等	公務員		民間企業			
総合型選抜 含む自己推薦	23	3	1	15	県内	県外	県内	県外	山形大 福島大 茨城大 宮城大 福島県立医科大 東北芸術工科大 東北学院大 東北福祉大 東北文化学園大 仙台青葉学院大 東日本国際大 医療創生大 郡山女子大 日本大 茨城キリス教大 常磐大 つくば国際大 駿河台大 白鷗大 国際医療福祉大 上武大 城西大 文教大 日本医療科学大 聖徳大 淑徳大 千葉工業大 麗澤大 江戸川大 千葉商科大 順天堂大 武蔵野大 共立女子大 産業能率大 芝浦工業大 白梅学園大 専修大 東京家政大 東洋大 立教大 東京都市大 城西国際大 東京農業大 工学院大 国士館大 明星大 駒澤大 帝京科学大 東京経済大 東京工科大 神奈川大 関東学院大 桐蔭横浜大 洗足学園音楽大 湘南医療大 新潟医療福祉大 龍谷大 京都芸術大他 昭和学院短大 東京家政短大 聖和学園短大 いわき短大 郡山女子短大他
指定校制推薦	46	2	2	1					
公募制推薦	18	1	4	2	1	1	4	0	
一般入試	25	1	3	2	1	1	5	0	
小計	112	7	10	20	1	1	5	0	
総計	149				7				

○令和5年度の進路先内定概況について

<進学>: **総合型選抜は9月出願で10月試験、推薦型選抜は10月出願で11月試験!**

①4年制大学（108名）

本校は毎年約140名の大学進学者がいますが、おおよそ60%が文系学部、35%が理系学部、5%がその他（芸術・体育系）となっています。毎年、進学内定者の多数を占めている学校推薦型選抜及び総合型選抜による合格が、今年度はやや少なく、その結果一般選抜に切り換えての挑戦が目立っています。受験機会を増やすために、総合型選抜と学校推薦型選抜そして一般選抜という2段階、3段階で臨んだ生徒も見られました。大学側でも、一般入試の定員を少なくして、総合型選抜の人数を増やしているところも増えており、入試の始まる時期が非常に早くなってきています。総合型選抜は高校生活での探究活動や体験活動が評価の対象となり、学業や部活動以外の実績が問われ始めています。そういう意味では、英語技能検定等の資格取得や総合的な探究の時間での学びが重要になります。また、総合型選抜や学校推薦型の生徒の学力不足も言われ続けていますので、入学するまでは、一般選抜で勝負するつもりで真剣に学力養成に努めてもらいたいです。一般選抜で勝負できる学力を身に付けることが、本校の学力向上の目標です。大学進学をして目標実現を目指すのであれば、入試の方法が何であろうと必要な学力は身に付けなければなりません。なお、国公立大学前期日程を初めとする一般入試の結果がまだ発表されていませんので、今後も合格内定数は更に伸びるものと思われます。

②短期大学（7名）

短大合格内定者7名中、保育士を目指す生徒が4名、それ以外が3名となっています。本校では短期大学進学者の大半が、保育士や幼稚園教諭を目指すケースが多いようです。ほぼ女子とあって良いでしょう。学校にもよりますが、大学への編入を勧めて

いるところもあり、短大の課程が終わった後に、大学への編入をする学生もいます。特に国公立大学への編入に力を入れている短期大学もあり、別なルートで国公立大学への入学を目指すこともできます。また、医療系の学科に関しては3年制課程の学校もまだありますが、徐々に4年制大学化してきており、いずれは医療系の短期大学はなくなっていくのではないかと考えられます。学費についても、3年間の学費総額と4年間の学費総額も殆ど変わらないようです。

③看護学校（10名）

今年度はいわき市医療センター看護専門学校（旧共立高看）に7名（公募推薦4名、一般入試3名）、横浜労災高等看護専門学校（院長推薦1）、千葉労災高等看護専門学校（院長推薦1）、晃陽看護栄養専門学校（公募推薦1）の10人となっています。特に、いわき市医療センター看護専門学校は、自宅から通うことができ、授業料も安いので、いわき市内の高校生で看護学校を希望する生徒の大半が目指しています。一般入試の科目は、国数英の3科目の他に小論や面接も加わります。特に英語がキーポイントになっています。将来、どこかでお世話になることがあるかもしれません。



④専修学校・各種学校等（20名）

本校では19名中15名が総合型選抜と自己推薦という形での合格であり、一般入試での合格は、1名に過ぎません。大半が2年制の学校ですが、学費の面では4年制大学と比べ、単純に半額という訳ではありません。むしろ、年度毎の費用は割高になってきています。総合型選抜で早期決定をすると、入学金一部カットや優先的に安くアパートに入れるなどの特典を売りにする学校もありますが、それに惑わされないで中身で学校選びをすることが大切です。



<就職>：公務員は7月～8月に受験し、試験が9月より。民間企業は7月1日～求人票公開、試験は9月16日より。

⑤公務員

今年度は公務員に2名合格しました。内訳は埼玉地方検察庁と福島県学校事務です。対策は早期に始めるのが理想ですが、集中して取り組めば短期でも実力の養成することができます。いわき市内には、公務員無料セミナーや短期集中のコース等もあり、上手く活用することがコツです。



⑥民間企業

本校の就職希望者は5人でしたが、皆自分のやりたい分野にこだわって就職していたように思います。企業見学、面接練習に一生懸命取り組んでいました。今年からコロナの影響も殆ど無くなりましたし、コロナ前に戻りつつあります。就職を考えている人は、早い段階で職種を決めて実際にどのような企業があるのか自分で研究することが必要です。

○4年制大学の一般入試の合格状況について

2月以降多くの人が私立大学の一般入試に臨んでいます。大学によって出題形式は異なり、学習の中心だった共通テスト対策から切り替えて、個別の対策をしなければなりません。赤本を借りて何度も進路指導室を訪れる姿を見てきました。努力の結果が報われることを祈っています。なお、2月26日現在で、一般入試での合格者数は、延べ人数156人であり、今後も増えることが予想されます。また、国公立大学の前期日程に約30人の3年生が受験しており、3月4日以降に合否が発表されます。こちらの方でも検討の結果を祈りたいと思います。一般入試は、実力勝負の結果です。合格した人は、自分の学力が入学に値すると認められた訳ですから、自信を持って入学してほしいと思います。一般入試については、国公立の後期日程は3月半ばまで、私立大の一部も3月半ばまで続きますので、最後まで頑張ってもらいたいと思います。最後の最後で合格した生徒が一番喜びが大きいと思います。心から応援しています！



★4月からの新生活に向けて ～21担任団よりワンポイントアドバイス～

- 安島 浩先生** 新生活で大切なもの。安定した収入を得られるアルバイト。それから何より良い友人・先輩（中には変な人もいるので注意！）SNS等で情報を集めてやりたいことにチャレンジする（俺ならもう一回ボクシングしたいね・・・）自炊して料理を身に付ける・・・以上
- 宮崎将弘先生** 学生のうちは、あまりお金はありませんが、いろいろな所に出かけてみると良いですね。近くの駅、近くの町でよいので土地勘や美味しいお店等を覚えておくと、大人になってからも役に立つときがあるかと思えます。
- 石井慶子先生** 大学等で同期との関係を築くのはもちろんですが、先輩とのつながりも大事です。いろいろな情報が得られますよ。例えばレポートの書き方のコツとかね！
- 高橋浩美先生** 皆さんへ：是非自分で決めて行動できることの喜びと、全てを自分で行うことの大変さを経験してください。料理は作れるようになるし、有効に時間を使えるようになるし・・・と身に付くことが沢山ありますよ！
大学生になる皆さんへ：私はサークルで優雅に活動するつもりが、間違えて体育会に入部してしまい土日なし！部活動中はダッシュという活動を行ってきました。充実した時間でしたが、皆さんはくれぐれも確認して入部しましょう！
- 小野竜也先生** 春から親元を離れる人は特に次のことを是非やって欲しい。①自炊（節約レシピを覚えよう！）②散歩（自分の住む町を知ろう！）③アルバイト（経済的にも少しでも親から自立しよう）今までやってこられた友達作り、人間関係を良いものにする活動は大丈夫ですよ。あとは戸締りをきちんとしましょう！

次回予告 第18号（今年度最終号）は今年度の入試を振り返ります。1・2年次生向けの内容であり、次年度に向けて、みなさんが春季休業中に成すべきことや家族や担任の先生と話し合ってもらいたい内容について伝えたいと思います。発行は3月の終業式の日を予定しています。また、卒業生の進路最終決定状況についてもお知らせする予定です。